

7月「学校再開40日」

7月10日(金)で、学校が開してから40日が経過しました。コロナウイルス感染症の問題は終息せず、学校でもマスク着用や三密防止など様々な制約が続いていますが、子どもたちは充実した日々を過ごしています。学校での様子をご紹介します。

朝の会

朝の歌が大きな声で歌えない間は、振り付けなどを工夫して表現に取り組みました。

その様子をビデオに撮り、給食の時間にビデオで全校に発表しました。大好評でした。



国語

7月に入り「たのしみは」ではじまる短歌を学習しました。子どもたちが毎日の生活の中で何に楽しみを見つけているのか、着眼点の豊かさに驚かされました。歌は短冊にして教室入り口に飾りました。



算数

「対称の図形」「文字と式」「分数×整数」「分数×分数」を学習しました。ひとクラスは、大学院生による授業が2時間行われました。いつもとは少し様子が違う教室の中で、子どもたちは集中力を高めて授業に臨んでいました。





理科

「物の燃え方と空気」「動物のからだのはたらき」を学習しました。酸素や二酸化炭素の成分を分析するために気体検知管を使って実験を行いました。実験器具の使い方も上達しました。



家庭科

「クリーン大作戦」で掃除の仕方を学習しました。おうちでお手伝いをしている子どもも多いようです。授業中に慣れた手つきで掃除を実演してくれました。

図工

屋外で写生をしました。子どもたちは真剣なまなざしで構図を固め、下描きをしていました。

どんな色で作品を仕上げるのが楽しみです。



委員会活動

6年生は最高学年として、学校全体を動かす大きな役割を担っています。下級生を引っ張る力強い姿を見せてくれています。写真は環境委員会の様子です。

